

ストレプトコッカス・ピオゲネス由来のUDP-グルコース脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1501

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 UDP-グルコース 6-脱水素酵素は、ヒトにおいてUGDH遺伝子によってコードされる細胞質内酵素です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、UDP-グルコースをUDP-グルクロン酸に交換し、ヒアルロン酸、コンドロイチン硫酸、ヘパラン硫酸などのグリコサミノグリカンの生合成に関与します。これらの糖鎖化合物は細胞外マトリックスの一般的な成分であり、シグナル伝達、細胞移動、癌の成長および転移において役割を果たす可能性があります。この遺伝子の発現は、トランスフォーミング成長因子ベータによって上方調節され、低酸素によって下方調節されます。

別名 UDP-グルコース 6-脱水素酵素; UDP-グルコース脱水素酵素; ウリジン二リン酸グルコース脱水素酵素; UDPG脱水素酵素; UDPG:NAD酸化還元酵素; UDP- α -D-グルコース:NAD酸化還元酵素; UDP-グルコース:NAD⁺酸化還元酵素; ウリジン二リン酸グルコース脱水素酵素; UDP-D-グルコース脱水素酵素; ウリジン二リン酸D-グルコース脱水素酵素; EC 1.1.1.22

製品情報

種	ストレプトコッカス・ピオゲネス
由来	E. coli
EC番号	EC 1.1.1.22
CAS登録番号	9028-26-6
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 8.7の条件下で1.0 μ moleのUDP-グルコースをUDP-グルクロン酸に酸化します。